

岐阜県の プラスチック

組合主催で初の技能講習会を開く 1977 3月号



西濃地区大会開く 業界の結束と発展をはかる

岐阜県プラスチック工業組合は、さる2月24日、大垣中小企業福祉協同組合の会議室で『51年度西濃地区大会』を開いた。この大会はプラスチック業界の結束と発展をはかる新事業

で、大垣を皮切りに岐阜、各務原、関・美濃の各地でも順次開催していく方針である。

大会には岐阜県中小企業総合指導室の工業診断担当者を招き、大松幸栄理事長ら組合役員、西濃地区組合員のほか地区内非組合員が多数参加①組合活動のあり方②行政指導内容③制度金融— について熱のこもった懇談が行なわれた。

(写真は西濃地区大会。関連記事2、3頁)

業界は業界の力で発展

西濃地区大会 非組合員まじえて討議

金融、合理化、技術に話題集中

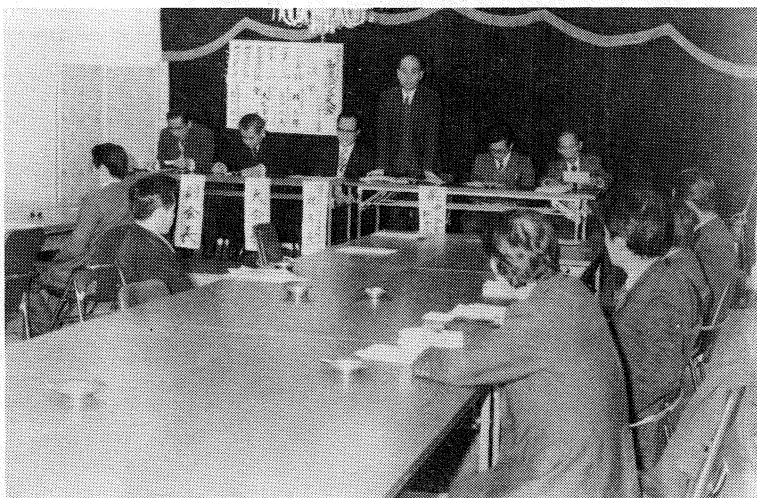
当工業組合主催の西濃地区大会は林三郎大会会長の「厳しい経済環境、さらにプラスチック業界が当面する課題について組合員、非組合員を問わず、ひざをまじえて話合ってもらいたい」とする開会あいさつで始った。

会議はまず岐阜県中小企業総合指導室の加藤敬工業診断担当主査が「プラスチック業者のフリートークが開かれたことは、この業界が低成長時代に生きる条件をさぐるうえに有意義なことと感じている。中小企業総合指導室は、県の商工行政の立場から企業の相談相手になっていただくもので、これを機会に大いに活用してほしい」と前置きして、商工行政の仕組み、診断・指導内容、制度融資などについて説明した。

付加価値高め苦境を乗り切れ

続いて工業組合を代表して大松理事長が、プラスチック業界が当面する課題について、次のように述べた。

「経済不況と石油高騰にはじまるプラスチック原料の値上がりは、プラスチック加工業界を



苦境へおとし入れているが、業界団体、組合の活動によってこの悪環境から脱出をはかっていきたい。

それには国の経済成長に合わせて、業界は業界なりに、企業は企業なりに工夫するより方法がない。個々の企業が取り組む具体的な方策としては、やはり生産性を上昇させるための合理化、省力化、省人化をすることである。さらに原料の高騰に直面しても、高度な技術とムダのない経営管理によって付加価値を高め、これに徹底すれば苦境を乗り切れるのではないか」

組合で金型の共同加工を望む

地区大会はこのあと組合役員、組合員、非組合員、それに県の工業診断担当者に加わってもらい自由討議を行なうなど、具体的な業界や企

業の発展策について種々懇談した。

この席上、おもな発言をまとめると次のようである。

「工場内の合理化や安全防止について、先進企業の工場見学をさせてほしい」

「工業組合では講習会を開き、技術、経営についての研修会を実施していると聞きましたが、未加入業者間ではこうした事業に大へん魅力を感じている。ぜひ組合加入させてほしい」

「小規模企業にはやはり技術者が不足している。また、組合の力で技術の開発や金型の共同加工は実現できないだろうか」

「プラスチック加工と取り組んで9年になるが、この間、経済は大きく成長したというが下請加工料金は同じで困っている。その対策として、操業時間を延長するなど、工夫しているが、

経営はいぜんとして苦しい。単価アップの方法はないものだろうか」

塩ビの廃棄処理に困っている

「県の融資制度の利用方法は…。また、機械貸与、設備近代化資金、下請振興協会の受注、発注あっせんなどの方法について教えてほしい」

「公害問題がやかましくなってからスクラップの廃棄処理に困っている。とくに塩ビの処理について対策はないものか」

「公害問題と関連して新しい樹脂、例えば最近開発されたでんぶんプラスチックなどが、どのような形で登場してくるのか。もし、こうした新樹脂が登場すると、いまの成形機械は使えるのかどうか。将来の見通しを聞きたい」

初の技能短期講習会開く

当工業組合はさる2月24、25の2日間、岐阜プラスチック工業と共催で「技能短期講習会」＝写真＝を開いた。組合員と従業員を対象とした職業訓練法に基づく技能補習再訓練を行なうもので、国、県が後援する事業。組合では各地区ごとに希望する企業を主体に順次、開催する方針である。

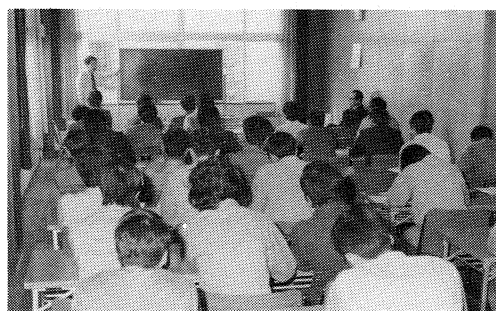
会場は各務原市前渡東町にある岐阜プラスチック稲羽工場で、2日間にわたり熱のこもった研修が行なわれた。

講習会第1日は、大松幸栄理事長のあいさつではじまり、午前中は「原材料の特性」について三菱油化樹脂研究所の斉藤定夫研究員が、午後は「プラスチック成形品の試験法」について岐阜県工業技術センターの関谷裕彦高分子科長がそれぞれ講演した。

第2日目の午前中は「射出成形機の保守（取

り扱い方）」について三菱重工業名古屋機器製作所の玉木裕司サービス課長と「プラスチックの金型設計と最新の全型技術」について青山製作所の山田正之設計課長がそれぞれ講演した。

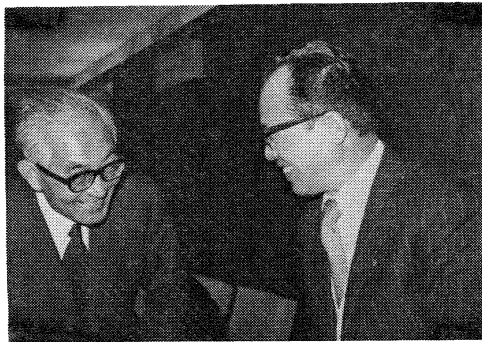
午後は「プラスチックの成形作業」についての実技講習で、岐阜プラスチック工業の足立弘之品質検査係ら2人が指導にあたった。このあと講師全員が参加、受講者との間で質疑応答が行なわれ、閉幕した。



新 知 事 訪 ね て 懇 談

大 松 理 事 長 ら 役 員 代 表

当工業組合の大松幸栄理事長ら役員は、このほど岐阜県庁をたずね、新知事に就任した上松陽助知事に祝辞を述べた。このあと岐阜県の主力産業の一つとしてプラスチック加工産業が安定成長するよう、行政面からの協力を依頼するなど懇談した。(写真は新知事と理事長)



上回る好況で、このまま推移すれば前年比25%のアップ、堅くみても20%増になるとの報告があった。

プラスチック材料各国生産量、消費量
(単位:t, %, 1人当りはkg)

国 名	生産量			国内消費量					
				総量		1人当り			
	1975	1974	'75/'74	1975	1974	'75/'74	1975	1974	'75/'74
日 本	5,167	6,693	77.2	3,987	5,829	68.4	36.7	53.6	68.5
ア メ リ カ	9,626	12,455	77.3	8,620	11,145	77.3	40.4	52.9	76.4
西 ド イ ツ	5,046	6,271	80.5	4,166	4,754	87.6	67.1	76.6	87.6
イ タ リ ア	2,150	2,650	81.1	1,760	2,250	78.2	31.4	40.8	77.0
フ ラ ン ス	2,030	2,616	77.6	2,040	2,587	78.9	41.6	46.2	90.0
イ ギ リ ス	1,662	1,940	85.7	1,634	2,033	80.4	29.2	36.4	80.2
オ ラ ン グ	1,376	1,683	81.8	335	538	62.3	24.4	39.7	61.5
ス ペ イ ン	723	830	87.1	837	1,052	79.6	23.6	29.7	79.5
ベ ル ギ ー	670	783	85.5	360	406	88.6	36.7	41.6	88.3
カ ナ ダ *	(433)	(479)	90.4	—	—	—	—	—	—
ス ウ エー デ ン	440	530	83.0	555	655	84.7	67.7	80.3	84.3
オーストラリア	369	403	91.5	445	470	94.6	33.0	35.2	93.8
オーストリア	294	247	103.9	316	348	90.8	42.1	46.4	90.7
フィンランド	137	150	91.3	—	295	—	—	62.9	—
ノルウェー	135	142	95.1	200	217	92.2	49.9	54.4	91.7
ス イ ス	75	105	71.5	254	362	70.0	40.1	56.8	70.6
イスラエル	73	71	102.8	78	80	97.2	22.9	24.0	95.4
韓 国	232	217	106.9	308	273	87.2	9.0	6.8	67.7
ニュージーランド	0	0	—	64	84	70.2	20.3	27.7	73.1

* 生産量はポリエチレン、ポリスチレン、ポリ塩化ビニル、ポリエステルのみ。

各国の生産、消費動向

世界のプラスチック産業の動向はどうなっているのか。1976年の各国のデータはないが1974~1975年のデータによると、各国とも生産、消費が減少を示している。

昨年6月下旬、スイスで開催された「国際プラスチック団体理事者会議」で、1976年のプラスチック生産はどこまで回復するかということが話題になった。その時点で、日本は前年比8~10%アップと報告したが、西ドイツを中心とするヨーロッパ諸国は5~7%、後半にどんなに回復したとしても10%を超えることはないとの報告があった。

しかし、アメリカは1976年前半は予想を

日置ビが生活用品見本市出品

名古屋市と日本雑貨振興センターが主催してさる2月16日から2日間、愛知県中小企業センターで「第2回中部生活用品見本市」=写真=が開かれ、当組合員から日置ビニール工業がボート、プールなどレジャー用品を出品した。



石化協ナフサの値上げを拒否

石油化学工業各社は「現状では石油精製側が要求しているナフサ価格の値上げは受け入れられない」と値上げ拒否の意向を固めている。

とくに堀石化協会長はこの問題で記者会見し①国際的に見て日本のナフサ価格は最も高い②樹脂加工メーカーは値上がり分を吸収できず、苦しんでいる③石油精製は円高による為替差益で経営が大幅に好転している一などと、石油と石油化学の値上げ交渉は相当長びくとの見通しを明らかにした。

値上げ拒否の背景としてあげている点は、ナフサ価格が昨年4月以降1キロリットル当たり2万9千円に固定れ、国際的にも高水準にある。また、国内的にも樹脂メーカーは製品値上げが浸透せず、2万9千円どころかその前段階の2万7千8百円のナフサ価格をカバーするのがやっとの状態にあるという。

このため今回の値上げは、加工段階が値上げ分を吸収できるようになるまで待てというもので、値上げ交渉は難航する見通しである。

減産がめだつ1月の石化製品

石油化学工業会は、1月の石油化学製品の生産実績をまとめた。

それによるとエチレンは35万2千8百トンで前月と変わらないものの、全般に落ち込みがめだっている。

高圧ポリエチレンは前月比2%減の7万6千8百トン、中低圧ポリエチレンが同3%減の4万3千百トン、ポリプロピレンが同1.6%増の6万1千9百トン、スチレンはポリマーが同3%減の4万3百トン、モノマーが同6%減の9万3千6百トンとなった。

また、合成ゴム関係ではSBRが同1.7%減

の3万9千8百トンと大幅に減少したのに対し、BRは同5.7%増の1万7千6百トンと大幅増加した。

塩ビ業界4月に不況カルテル

塩ビ業界は、早ければ4月にも不況カルテルを結成、これを機会に構造改善と取り組むことになった。この方針は2月に開いた塩化ビニール工業協会（西川達明会長）の理事会で、長期化した塩ビ不況を脱出するには業界独自の体質強化が必要だとして決めたもの。

具体的には4月結成を目標に不況カルテルを申請するとともに、構造問題研究会（仮称）を新設し①生産設備の廃棄②共販会社の設立③新規需要の開拓などを骨子に合理化を推進する方針である。

手形のはじまり平安朝	雑学事典
------------	------

約束手形や為替手形という場合の「手形」はもともと手の形を捺して動かぬ証拠とする意味であり、押手（おして）爪印、血判など同類のものである。

それがいつごろから始ったか明らかではないが、平安朝の「今昔物語」のなかに、手形を材料にした一挿話がある。

震旦のある国王の后が、毎夜何者かに連れ去られ、犯されたのち朝になって戻される。国王は思案のすえ後に教えてあらかじめ掌にスミを塗らせ、それを犯人の家の障子に捺してこいと命じる。翌朝、后が戻ってから、何枚もの紙に後の手形を捺させ、

「それと同じ手形が障子についている家を探せ」と家来に命じ、首尾よく犯人を捕えた。



残留塩ビモノマー濃度で答申

食品衛生調査会はこのほど食品衛生法にもとずいて①塩化ビニール樹脂製の器具、容器包装の材質中の残留塩ビモノマー濃度を1ppm以下とする規格の改正②容器包装詰殺菌食品（レトルト食品等）の規格基準の設定③即席めんおよび菓子の規格基準の設定—について厚生大臣に答申した。

厚生省はこれを受けて3月1日告示し、猶予期間を置いて施行する方針である。なお、塩ビモノマーの毒性がクローズアップされている、国立衛生試験所が研究を行ない中間報告の結果、一昨年12月に塩ビ樹脂の材質中残留塩ビモノマー濃度を1ppm以下とする暫定基準が設けられた。業界もこれを遵守して、すでに自主規制するなど安全性のPRを行なってきた。

プラスチック語録を近く発刊

日本プラスチック工業連盟の広報部会は、かねて「プラスチックに関するQ&A（プラスチック語録）」を作成中であったが、このほど第1部総括編、第2部製品編の試刷りを完成、近く発刊の運びとなった。

第3部は樹脂別編、第4部はプラスチックがなかったら、でいずれも作成を急いでおり、3月末をメドに第1部から第4部までまとめて本印刷を行なう。

東京で米国の安全法国際会議

アメリカの消費者製品安全法に関する第1回国際会議が、3月28、29日の2日間、東京・経団連会館で開催される。

アメリカ消費者製品安全委員会（CPSC）の委員長・Sジョン・バイントン氏はじめ代表

者が出席、講演を行なうほか、同法についての内容を説明し、詳細な分析を行なう。焦点は、アメリカに輸入された商品に対するCPSCの管理である。

現在、がん具、自動車、電気・電子製品、繊維製品から各種器具まで数万点におよび消費者製品がCPSCの安全基準、その他の規定に合致しない消費財は、アメリカ政府が輸入を認めないことになっている。

事業転換法にプラ3業種指定

通産省はこのほど中小企業事業転換対策臨時措置法の適用対象業種として、プラスチック・フィルム製造、プラスチック日用品・容器、プラスチック製履物製造など72業種（全国指定66業種、地方指定業種6）を指定した。

ホステスとセールスマンの話法	雑学事典
----------------	------

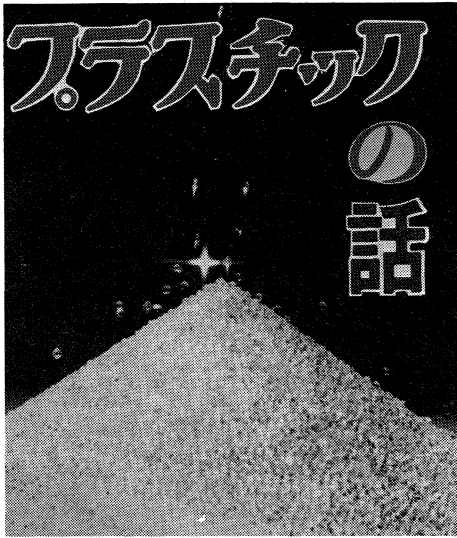
ホステスが客を相手に、どんな話をして時間を過ごしたらよいか。

また、セールスマンがどのような話題を持ち出して、客の心に飛び込むか。その話法トラの巻として次のような分類がある。

<ホステス用>テキドニセイリスベシニテ（天気）キ（季節）ド（道楽）ニ（ニュース）セ（セックス）イ（いなか）リ（旅行）ス（スポーツ・スター）ベ（勉強）シ（仕事）

<セールスマン>裏キドニタテカケサセシ衣食住＝裏（裏ばなし）キ（季節）ド（道楽）ニ（ニュース）タ（旅）テ（天気）カ（家族）ケ（景気）サ（酒）セ（セックス）シ（趣味）そして衣食住。





用途を間違えないよう

〈スチロール製のお箸は安全でしょうか〉

お箸は日本人の食生活に欠かせないものの一つです。なにしろ普通の人では少なくとも5ミリ以上直接口の中へ入るわけですから、もちろんお箸も食品衛生法の対象になっています。

一般に箸に使われているプラスチックは、メラミン樹脂、スチロール樹脂、ABS樹脂などです。このうちスチロール樹脂製のものは、主に子供用として売られているようですが、スチロール樹脂は熱、衝撃に対して弱いところがありますから取り扱いには多少注意が必要です。

まず耐熱温度確かめて

〈プラスチック製の茶わんで茶わん蒸しをしてもよいか〉

プラスチックの中でも耐熱性の良い樹脂で作られた茶わんを使用すれば、茶わん蒸しを作ることできます。熱に強いプラスチック製茶わんとして熱硬化性樹脂製のものが多いようです。現在使用しているプラスチックの食器の樹脂名や耐熱温度を確かめて、ご使用下さい。

油にも強いメタクリル

〈プラスチック製のおろし器、レモンしぼり器は安全でしょうか〉

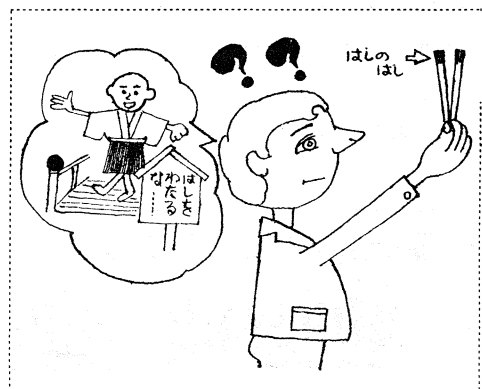
プラスチック製の「おろし器」は板金のものに比べてきれいで、使いやすく、使用後に洗うのも楽です。

プラスチックの「おろし器」にはスチロール樹脂製、AS樹脂、メタクリル樹脂のものがあります。スチロール樹脂製の「おろし器」はレモンなどかんきつ類に使用すると、皮に含まれるテルペン油に浸されます。品質表示を確かめて「おろし器」も「レモンしぼり器」もAS樹脂かメタクリル樹脂製を選べば安全です。

雑菌付かぬポリまな板

〈プラスチックのまな板のキズにもバイ菌が繁殖するのではないのでしょうか〉

「まな板」もこの頃では、ほとんどがポリエチレン製になっています。ポリエチレンのまな板は、木のまな板に比べてはるかに雑菌が付着しない特徴を持っています。



ポリエチレンのまな板でも、包丁キズには雑菌がたまりますが、木製のもののように、中までしみ込むことはありませんし、乾燥も早いです。それでも心配なら熱湯で消毒すれば完璧。



アイデアとデザイン（その1）

アイデアソース、つまり発想源は無限にある。ただ問題は、無限のアイデアソースからアイデアを見出し得るか否かと、そのアイデアを具体的なものに実現できるか否かである。

そしてデザインの良し悪しも、そのアイデアが生きているか否かにあると言われ、また、アイデアがデザインの中では最も大きな位置をしめていると考えられているのです。

たしかにアイデアというのは、理性の判断によって得られる最高の概念で全経験を統一させ、考え、思いつかせるものであり、デザインにおける重要な部分であるに違いない。しかし、それが全てであるわけではない。なぜなら、デザインはそれを更に進展させ、企画・設計・実行するところに意義があるからです。ようするにデザインは考えるのではなく、いろいろ試みる事だと言えるのです。

アイデアは、デザインの分野ばかりでなく、創造工学の分野でも科学的な研究が進められています。それによると、まづ人間の思考障害を除去しなさいとあります。

人間の行動の、その大部分が習慣によって行なわれていることは、毎日の生活を考えればいくらでも出て来ると思いますが、この習慣は、行動を一つ一つ考えたり、学習したりする煩わしさから人間を解放する反面、新しいものを受け入れたり、見出したりする行為を阻止する傾向の強いものです。

また人間には、物に対する順応性があり、物が人間行動に適應するように作られていなければならないほど、人間はその物の機能を絶対的なものに固定してしまうのです。

したがって、アイデアの開発には先づ習慣や固定して概念がある種の思考障害とされ、常に疑問を持つことだと言えるのです。

シソーラス、つまり類義語においてもその疑問は進展するものです。

例えば、降雨期の歩道の水たまりを除去したいという問題があるとする。水ということから蒸発という言葉がすぐに出る。そのときシソーラスで変換法を探すならば、消滅する（一瞬に消える）。消滅する（徐々に消える）。しみ込むまたは引く。飛び散る。枯渇させる。溶解する。解消する。消失する。等々の代用語が見つかり、即座にこのなんの変化もない問題に対する多様な解が暗示される。

“しみ込む”からは舗装面に穴をあけるか波形をつける。また“飛び散る”からは清掃車で雨水を吹き飛ばすというぐあいである。5月号へ。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

欧州印象記

高井成雄



昨年の11月下旬、イギリス、フランス、西ドイツの欧州3カ国を訪問する機会をえた。これはその印象記です。欧州の先進国という

日本人は産業、経済、教育をはじめとする文明を学んできた国々です。それが第2次大戦後、日本は灰燼の中から回復、しかも高度成長を遂げたいまあらゆる面でこれら欧州各国と比較されるようになった。この欧州旅行を通じて日本と欧州3カ国を比べてみた。

まず、イギリスはかつて7つの海を支配したというが、その面影はどこにもなかった。1ポンド1,200円以上もした交換レートは、現在500円ぐらいに下がった。ほとんどの家庭が共稼ぎで、カラーテレビはなかった。勤労者の手取り収入は毎月100万円から120万円、税金は標準家庭で35%もとられるという。食事大変粗末だが、かといってあくせくすることなく江戸時代の武士のように「武士は食わねど高楊子」的なふんいきがみなぎっていた。

このイギリスを訪ずれる日本人観光客は、ショッピングに目の色を変える。しかも、20代のOL観光客が毛皮や宝石などの高価なものを買う。というより買いあさる。外貨不足に悩むイギリスにとっては、外貨獲得の手段にもなっており、50ポンド以上買うと購入額の10%を免税し、現金で返してしてくれる。ある免税店で、英国人の月給ほども免税料を返えしてもらう日本人観光客があり、話題になっていた。

フランスには自動車の車検制度がないので、ひどい車が走っている。事故を起こしたまま、ドアのない車やぶつけたままの車が突っ走る。動けばよいという状態。そうかという、ルーブル美術館ではナポレオン時代からの世界に誇る遺品や美術品がすばらしくたくさんある。国民性がよくうかがえるようだ。

フランスは土地が広く、日本の1.5倍。人口は日本の半分ほど。日本は国土の85%が山岳。フランスは逆に85%が農地など平野部というから、一口に農業国といえる。パリ郊外を車で一日中突っ走っても山は見えない。土地の広さは空港で例えることができる。いま建設が進んでいるドゴール空港は、なんと羽田空港の10倍もある。それを買収したとき、地主はたった3人だったというから、成田空港と比較して不思議な気がする。

西ドイツは高度に経済成長した国だけあってイギリス、フランスとはまるきり違う。西ドイツの夜明けは訪ねたころは午前7時半。午後2時半にはもう薄暗くなる。8時間労働というと、朝6時から午後3時まで働らくことになる。

人々の生活ぶりや考え方は、日本とよく似ている。食べ物もイギリス、フランスと違い、ホテルの食事やサービスの内容もがらりと変わってくる。感心するのはアウトバーンをはじめとする高速道路で、どこを走っても無料であった。

こうして欧州3カ国を訪ねて考えさせられたことは、確かに福祉は大切かも知れないが、あまり力を入れすぎるとイギリスやフランスの二の舞いになる。日本人の良さは、働らくことと教育レベルにある。このことを痛切に感じて帰国した。

(高井商事代表)

競合しない新分野を開拓



児玉社長

コダマ樹脂 工業を訪問

組合員の工場拝見第10回は、理事の児玉庄一さんが経営するコダマ樹脂工業（資本金4,800万円、従業員160人）を訪問した。大垣市の北、安八郡神戸町に本社工場と横井工場、そして熊本県の宇土市に熊本工場の3工場をもつ中空成形専門メーカー。創業は古く昭和2年。酢酸びんのカゴを製造する工場を先代から受け継いだ児玉さんが、じっくり育ててきた全国屈指のプラスチック容器メーカーである。

竹かごヒントにポリかん製造

酢酸びんのカゴとは、竹で編んだ外装用のカゴのことで、酢酸に限らず化学薬品の大半はこうしたびんに入れられ出荷した。この化学用びんが現在のポリエチレンかんに代わり始めたのは、まだ30年代後半のこと。児玉さんが大型の酢酸びんに代わるポリエチレンかんに着目したのは昭和38年だった。

当時の中空成形機は小型機種ばかりで、たまたま国産化のために西ドイツ・マルチンドルフ社からサンプル輸入された大型中空成形機があることを知り、思い切って買い取った。60リットルまでのポリエチレン（中低圧法）かんに全自動で量産できる新鋭機で、もちろんわが国で最初。それだけに機械の値段は目をむくほ

ど高く、業界では「児玉はあんな高いものを買って込んで…」と評判だったという。

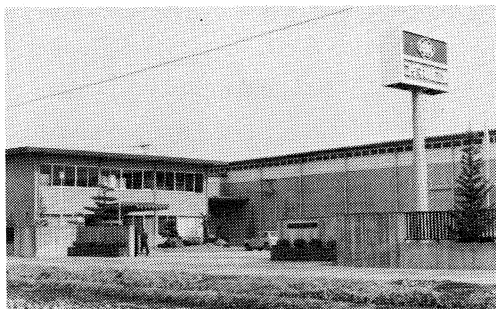
大型中空成形機が入った待望の成形工場が操業したのは昭和39年の10月。しかし、化学薬品を入れる容器だけにすぐ市販せず、いろいろテストを繰り返した。ようやく市販したのは1年後で、見本を配ると大好評をえた。竹カゴ時代からの信頼もあって、全国の上場化学メーカーの大半へポリエチレンかんに納入することができ、44年7月には熊本工場でも量産開始した。

オイルショック時は、この薬品かんに売れず苦しんだ時期もあったが、現在は「タマカン」の名で全国需要の70%を供給している。

横井に超大型の近代工場操業

竹カゴの技術は中空成形技術へと飛躍、充実し、48年11月には神戸町横井地内に超大型機械ばかり整えた近代工場を建設した。主として農業用フロート、ドラムかん、パレットなどの大型商品ばかりとくに農業用フロートは全国シェアの80%を占めるという。

ことは創業50年、地味な分野で堅実に企業を育ててきた児玉さん「競合しない新分野をつねに開拓して進んできた」とふりかえっている。ここでは未知の分野の多い超大型商品の開発に取り組むと抱負を語る。（写真は横井工場）





□地区大会はじまる□

当組合はかねて組合員の皆様から生の声を聞かせていただき、こんごの組合運営の施策に取り入れようと地区別大会（岐阜、大垣、関、各務原）を企画してまいりましたが、さる2月24日、その皮切りとして大垣地区で大会を開くことができました。地区大会の詳細は、この3月号の表紙および2～3ページに報告しましたのでお読み下さい。

地区大会当日は予想以上に非組合員の方々の参加が多く、しかも、数名の方が新加入して下さいましたことに大へん喜んでおります。また、会議後には懇談会も開き、組合員、非組合員の別なく、うちとけて懇談していただきました。

こんご他地区でも、順次開催計画をたてていきますが、業界関係者の生の声を聞かせていただき、同時に組合を拡張、未曾有の不況を克服していきたいと思っております。

なお、当日、林大会会長、児玉副会長の尽力に感謝するものです。

□職業訓練指導員の講習案内□

岐阜県は職業訓練指導員に必要な指導方法を修得してもらうため、4月の20日から3日間

と25日から3日間の計6日間（いずれも午前9時から）にわたり「第1回岐阜県職業訓練指導員講習会」を開きます。場所は岐阜市学園町の岐阜高等技能専門学校で、講習科目は「職業訓練原理」「教科指導法」「労働安全衛生」など8科目、48時間です。詳細は事務局まで。

申請は4月4日から4月11日までです。

★おくやみ＝厚見プラスチック工業の真鍋義雄社長の夫人、真鍋あさのさん（68歳）はさる6日死去されました。8日の告別式にはプラスチック業界関係者も多数、参列しました。

岐阜県のプラスチック 1977 3月号

昭和52年3月5日印刷

昭和52年3月6日発行

発行 岐阜市六条1337（岐阜産業会館内）

電話（0582）72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話（0582）47-7231

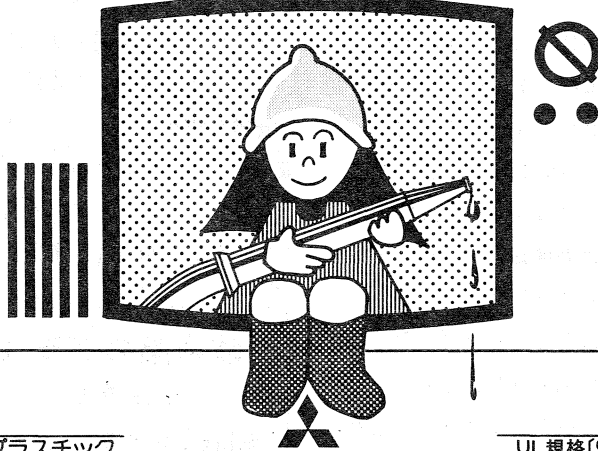
中部パブリシティセンター

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

自己消火性のタフレックス®VBは UL規格認定の難燃性樹脂です。



燃えにくい、安全なプラスチック。

タフレックス®VBは、すぐれた自己消火性とバランスのとれた物性を兼ねそなえた難燃性樹脂です。

三菱モンサント化成株式会社

本社・東京都千代田区丸の内2-5-2 千100 三菱ビル 東京 03(283)4495
名古屋支店・愛知県名古屋市中村区広井町3-88
(大名古屋ビル) 千450 ☎(052)561-9711(代表)

UL規格[94V-0(t=1/16")]認定

タフレックス®VB

File No. E-49095

三井石油化学の New Polymers

- FR-P.P 特殊強化ポリプロピレン
- FR-P.M.T 特殊強化ポリエステル
- アドマ- 接着性ポリオレフィン樹脂
- タフマ- 樹脂改質材
- T.P.X メチルペンテン樹脂
- ビューロン エチレン系軟質樹脂



三井石油化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区丸の内1丁目17番19号(長銀ビル)

電話 (022) 211-3951 代表



始業時で勝負を決める PLASTAR TMシリーズ

毎朝成形機の運転開始の時、前日と同じ条件・設定にもかかわらず、最初は安定した成形品が出来ない。こんな事で御困りの方は、是非プラスターTMシリーズを御使用下さい。

抜群の再現性をもって皆様に奉仕します。

★プラスターTMの特長

①安定成形 ②最適成形 ③高速成形 ④ノンストップ成形 ⑤安全成形

BSK 東洋機械金属株式会社

本社・工場 明石市二見町福里 ☎07894(2)2345(代)
 名古屋営業所 名古屋市中村区則武1丁目2番1号(兼重ビル) ☎052(452)1066(代)
 岐阜出張所 岐阜市光町1丁目2番地 ☎0582(33)4722
 信州出張所 松本市大字筑摩井川城4578の1 ☎0263(25)3182
 営業所 大阪・東京
 出張所 北関東・京浜・多摩・埼玉・広島・奈良・三島・北陸・千葉・群馬・湘南

◆其他営業種目

ダイカストマシン・発泡スチロール成形機・ラバスター・搬送機器・鋳鍛造品

三井ノブリン

ビニクロン

ライタック-A

トポレックス



三井東圧化学株式会社

本社 東京都千代田区霞が関3-2-5

名古屋支店 名古屋市中区錦3-23-31

(栄町ビル)

TEL (052) 961-3311

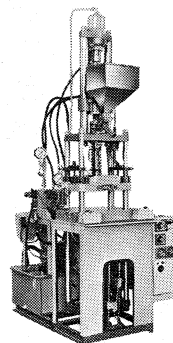
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/6オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
 ——成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー——

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03) 972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482) 51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市中北区楠町味鐘政所28番地	TEL(052) 901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代) 八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番 小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番 城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番 沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に...

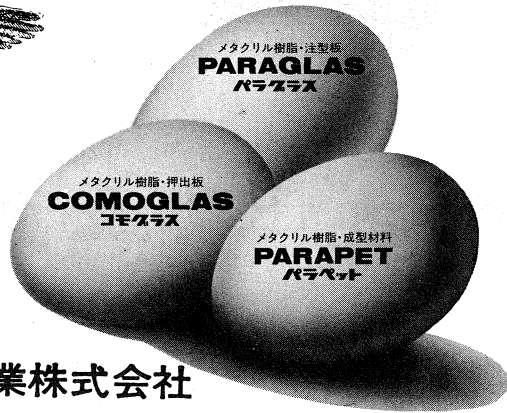
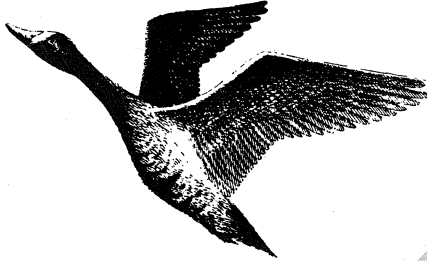
コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

NISSEI 1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
 岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

創造へのはばたき。

あらゆる可能性を語りかけるすばらしい素材



協和ガス化学工業株式会社

本社 / 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03) 271-3001
名古屋営業所 / 名古屋市中区錦3-11-23 三栄ビル ☎(052) 951-6396

射出成形機のことなら名機です

名機のご相談コーナー

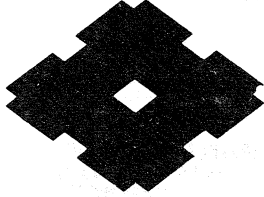
- 成形上の問題点
 - 自動化、省力化等の工場管理
 - 特殊な機械に対するご相談等
- いつでも皆様のご利用をお待ちしております。

株式会社

名機製作所

〒474 大府市北崎町大根2 TEL 0562-48-2111

— 住友化学の石油化学製品 —



塩化ビニル樹脂	ポリスチレン
EVA-VCコポリマー	メタアクリル樹脂
ポリエチレン	メタアクリルシート
EVA樹脂	ABS樹脂
高密度ポリエチレン	合成ゴムEPDM
ポリプロピレン	合成ゴムSBR

住友化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号
(興銀ビル)

電話 (052) 2 0 1 - 7 5 7 1

UL-94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF95
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

騒音防止板“L/LM-S” 騒音対策コンサルタント

電話一本で貴社の悩みを解決します
防音工事全搬のご相談に応じます

徳山ポリプロ 徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム

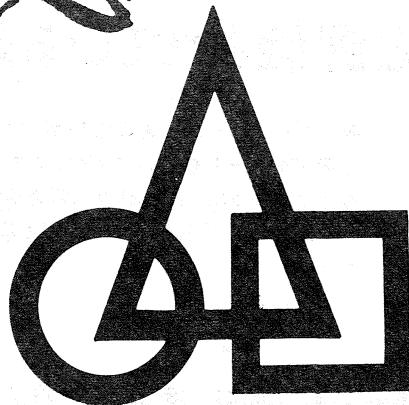


徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中区区広小路西通り3丁目4番地(新名古屋ビル東館5階)
電話(052)581-1304代

出光の石油化学製品——



◎取扱品目

ポリスチレン
高圧ポリエチレン
中低圧ポリエチレン
ポリプロピレン
ABS樹脂
不飽和ポリエステル
カルブ®
ポリカーボネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111
東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611
大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841
福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎ 092-721-6617



生きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

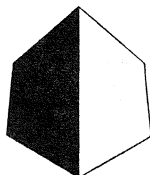
 **三菱レイヨン**
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

信越P.V.C.

塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、
量・質ともにトップメーカーです。
原料から一貫生産を行ない、
常に新タイプの開発にとりこんでいます。
応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて
需要家のニーズを品質に生かします。
●工場の1つに、130M³の大型重合器を備え
コンピューター操作による最新鋭工場を有し
ています。



Shinetsu

信越化学

本社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)
名古屋支店 名古屋市中村区広小路西通3- (新名古屋ビル)
電話代表 581-6511

皆様に技術と信頼で奉仕する

プラスチック機械の総合メーカー

 (株)日本製鋼所

日鋼射出成形機を始め
あらゆるプラスチック
加工機械について御相
談下さい。

(株)日本製鋼所 名古屋営業所

名古屋市東区布池町32 TEL (935)9471・(935)9481(日鋼サービス)

〈総代理店〉

三井物産(株)名古屋支店(機械部) 名古屋市中村区笹島町豊田ビル TEL 584-2340

〈代理店〉

大和プラスチック機械(株)名古屋営業所 名古屋市中村区則武町2-7(ノリタケビル) TEL 452-4021

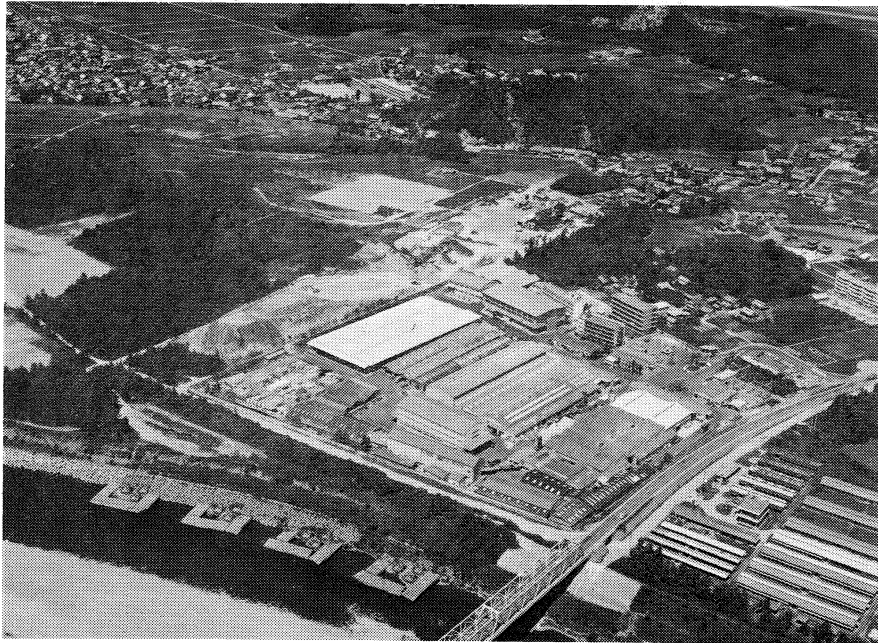
柏木実業株式会社名古屋営業所 名古屋市東区高岳町1-11(司ビル) TEL 931-6044

日鋼商事(株)名古屋営業所 名古屋市東区布池町3-2 TEL 935-9361

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮